

事務事業マネジメントシート(平成27年度実績と平成28年度計画)

平成29年 1月23日更新

事務事業名		保育所整備助成事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連				
総合計画体系	政策	4	みんな元気で笑顔あふれるまちづくり			所属部	健康福祉部	課長名	三苫 幸喜	
	施策	19	子どもを見守り、育てる地域づくり			所属課	子育て支援課	担当者名	栗木 清智	
	施策の柱	57	子育てと仕事の両立支援			所属班	子ども保育班	(内線)	2312	
予算科目	会計一般	款3	項2	目3	事業連番11449	根拠法令	保育所等整備交付金		成果優先度評価結果	⑥
									コスト削減優先度評価結果	⑨
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 27年度で終了 <input type="checkbox"/> 27年度から開始					事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 25 ~ 28 年度) <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度			

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	待機児童解消のための保育所等の創設や老朽改築による保育環境整備などの施設整備に要する費用の一部を補助することにより、子どもを安心して育てることが出来るような体制整備を行う。
【業務の流れ】	①施設整備計画の確認 ②国事前協議 ③国補助金申請 ④交付決定 ⑤工事着工～竣工 ⑥竣工確認 ⑦実績報告 ⑧補助金請求～支払い
【主な予算費目】	補助金
【意見や要望】	待機を余儀なくされている保護者や新たに入所を申し込む保護者からは、保育所整備の要望がある。議会からも早急な待機児童対策が要望されている。合志市認可保育連盟からは、定員増へ出来る限りの協力をすると申し入れがある。

1 現状把握の部 (DO, PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標		新規・拡充区分:
①手段(主な活動) 27年度実績(27年度に行った主な活動) (DO)	リズム幼稚園 2・3号定員40人増員	28年度計画(次年度に計画している主な活動) (PLAN)
		待機児童対策の一つとして、保育所等の施設整備に対し、保育所等整備交付金を活用して施設整備費補助を行う。六華保育園、白百合保育園、かえでの森こども園の3園整備予定。
①活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 園	予算の主な増減の理由
→ ア:施設整備により定員増を行なう保育所等		保育施設整備(3園)に伴う補助金の増額。
②対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	施設整備を行なう事業者	②対象指標(対象の大きさを表す指標)
		(単位) 園
		→ ア:施設整備を希望する保育所等
③意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	定員増できるよう施設を整備する	③成果指標(意図の達成度を表す指標)
		(単位) 園
		→ ア:施設整備できた保育所等
*③成果指標設定の理由と28年度目標値設定の根拠		総トータルコスト全体計画 ~28年度
施設整備により、児童の健全育成ができる。また、保護者は安心して仕事ができる。		0

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	25年度実績(決算)	26年度実績(決算)	27年度目標(当初予算)	27年度実績(決算)	28年度目標(当初予算)	予定	見込	見込
① 活動指標	ア 園		2	1	1	1	3			
	イ									
② 対象指標	ア 園		2	1	1	1	3			
	イ									
③ 成果指標	ア 園		2	1	1	1	3			
	イ									
投資入費量	財源内訳	国庫支出金	千円				30,062	391,154		
		都道府県支出金	千円	40,825	206,990	31,748				
		地方債	千円							
		その他	千円							
		繰入金	千円							
	(A) 事業費計	一般財源	千円	13,291	20,283	15,874	15,031	48,893		
		(A) 事業費計	千円	54,116	227,273	47,622	45,093	440,047		
		(A)のうち指定経費	千円	0	0	0	0	0		
		(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0		
		(B) 人件費計	千円	0	1,513	239	1,596	0		
人件費	正規職員従事人数	人	0	3	2	2	0			
	延べ業務時間	時間	0	380	60	430	0			
	(B) 人件費計	千円	0	1,513	239	1,596	0			
	トータルコスト(A)+(B)	千円	54,116	228,786	47,861	46,689	440,047			

事務事業名	保育所整備助成事業	所属部	健康福祉部	所属課	子育て支援課
-------	-----------	-----	-------	-----	--------

2 評価の部 (CHECK)

*原則は27年度の事後評価、ただし複数年度事業は27年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①27年度目標達成度評価	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した リズム幼稚園 2・3号定員40人増員	<input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【理由】
	②28年度目標達成見込み	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 施設整備について事前協議を済ませているため、目標は達成するものと見込まれる。	<input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策】
有効性評価	③成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 保育所の協力を得ながら最大限の施設整備を行なっている。
	④類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 類似事業がない。
効率性評価	⑤事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 施設整備のほかに地域型保育事業などの保育サービスもあるが、施設整備については保育所等整備交付金を活用しているため、国が定めた基準がある。
	⑥人件費 (延べ業務時間) の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 必要最低限の人員のため削減の余地はない。
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 市町村は、児童の保育に欠けるところがある場合においては、保護者からの申込みがあったときは、それらの児童を保育所において保育しなければならない。
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】	<input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 市町村は、児童の保育に欠けるところがある場合においては、保護者からの申込みがあったときは、それらの児童を保育所において保育しなければならない。

3 評価結果の総括 (CHECK)

4 今後の方向性 (事務事業担当課案) (ACTION)

<p>(1) 今後の事業の方向性 (改革改善案)・・・複数選択可</p> <p><input type="checkbox"/>廃止 <input type="checkbox"/>休止 <input type="checkbox"/>目的再設定 <input type="checkbox"/>事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (有効性改善)</p> <p><input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (公平性改善)</p> <p><input type="checkbox"/>現状維持 (従来通りで特に改革改善をしない)</p>	<p>(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
<p>(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策</p> <div style="border: 1px solid black; height: 100px;"></div>																						